

目次

◆巻頭言【建設業界あれこれ】……………石上立夫/1

◆社団法人日本建設機械化協会の事業概要  
 社団法人日本建設機械化協会定款……………/3  
 各分会・専門部会・建設機械化研究所の動き……………/5

◆昭和63年度官公庁の事業概要(1)  
 建設省関係予算の概要……………中島義勝/24  
 大島大橋補剛桁架設とつり上げ設備……………福井幸夫  
 (リフティングビーム)の設計概要……………太田武美  
 松井亮

ワイヤソー(フレックスカッタ工法)と施工実績……………丹生春雄  
 高木内正 雄昭/37

◆随想 年は取ってもハンデは上がる……………伊丹康夫/44  
 フルターンキー方式による……………柴田秀昭  
 ランカウイ空港建設工事……………中島豊明/46

◀表紙写真説明▶

コールドプレーナー  
 積込装置付 ERF 600 型  
 酒井重工業株式会社

本機はコンピュータを内蔵した路面切削用コールドプレーナーとして本邦で初めて開発に成功した。

特にオートマチックカッタコントロールシステムによって自動切削制御や、オペレータの安全作業を確保するため、機械の操作装置を5カ所に設けてある斬新的な機能を備えたロードカッタである。

重切削作業、普通切削作業、軽切削作業など路面の状態に合せ高精度な作業も可能とした。

特に、高速道補修工事でクラックの深い路面の補修作業や登坂路線のこう配切削など世界に類のない200mm切削がワンパスで行えるので威力が倍加する。

そして、切削能力が飛躍的にアップしたため、交通の妨げを生じないスピーディーな作業を保證する。

◀主な仕様▶

重量	……………33.5 t
全長(作業時)	……………14,170 mm
全高(作業時)	……………本体 2,900 mm 積込 3,900 mm
作業速度	……………0~38 m/min
作業幅	……………2,000 mm
切削深さ(最大)	……………200 mm
積込搬送能力	……………250 m <sup>3</sup> /hr

グラビヤールンカウイ空港建設工事

けん引式マンモスパイプロタンパ工法の開発……………石麻加苗田渡 原生藤村村辺 公公俊康 明裕昭造徹夫/51

発破騒音、振動を軽減する……………三谷健/56  
 トンネル掘削の研究(2)

低騒音型建設機械の指定 昭和62年度第2回分……………建設省建設経済局建設機械課/65

◆新工法紹介

天井パネル取付ロボット/クリーンルーム……………調査部会/70  
 検査ロボット

◆新機種ニュース……………調査部会/72

◆文献調査

ニューインパクトリッパによる交通遮断時間が減少/……………  
 効率の良い真空清掃機械……………文献調査委員会/76

◆ISO規格紹介

土工機械に関するISO規格(31)……………ISO部会/78

◆統計

建設工事受注額・建設機械受注額の推移……………調査部会/80  
 行事一覧……………/81

編集後記……………(入佐・平田)/84